

酒田
特集

Load to Sakata

案内人 酒田市 本間 義紀 さん

いよいよ酒田集会まで、あとわずかとなりました。
日に日に楽しみが増してきますね♪

前置きはこの程度にして、先月号に引き続き、本間
ちゃん(長老)のご案内で、酒田探訪してみましょう！
では、現場の本間ちゃん！エスコート、よろしくお願
いします！

酒田の夏は あっついぜよ！

酒田花火ショー

渡会(W):酒田探訪の後編？ 先月号で十分堪
能したですよ？

奥山(O):ボ、ボクも読んだよ。フフッ……

今回は、2人で来よったか。よし、君たちのおでこに勘弁して、酒田の
魅力をもう少し紹介しよう。

酒田の夏を語るときに、「酒田花火ショー」を欠かせないぜよ。打上げ総
数は約12,000発。しかもデジタルスターマインの打ち上げ幅1kmは日本
最大級の圧倒的スケールじゃ！更に、このスターマインの醍醐味は、ス
ケールだけじゃないがぜよ。花火と音楽のコラボレーションが織り成すス
ピーディーな展開とドラマを創出しているところにあるんじゃ！自他ともに認
める『日本一大きい芸術博覧会』なんじゃ！



後編



ちょっと、待ってつかんさい！
日本一の芸術博覧会だすか？

なんじゃ、話の腰を折るじゃなかつ！
まっ、しかし、君たちのおでこもチャームングじゃのう。……分かった、
もうちょこっと詳しく教えてあげよう！

このデジタルスターマインを繰り出す(株)イケブンさんはな、その技術も
さることながら、独特の青色が、まっこと綺麗で、「イケブンブルー」と称
されるほどじゃ。大曲の花火競技大会でも全国の花火ファンを魅了し
ているほどじゃ！

更に、二尺玉大博覧会では、全国から選り抜かれた有名花火師に
よる芸術玉を一発ずつ打ち上げるんじゃ。まさに規模もさることながら、
芸術性も兼ね備えた、まっこと素晴らしい花火大会なんじゃ！

W:これは、翌週の土曜日も酒田に来るべ！
O:……カナブン・ブルウ〜〜！



奥山くん、カナブンじゃなかつ！イケブン・ブルーじゃ。
おいおい渡会くん、「土曜日から」じゃいかんぜよ！花火ショーの前日には
「酒田湊・甚句流し」があるんじゃ。
酒田甚句に乗り、大勢の市民がによる踊りパレードが中心商店街で繰り広
げられるんじゃ。飛び入り参加も大歓迎じゃぞ！
よし、今から踊り方を教えてやろう！

ちょ、ちょっと、待ってつかんさい！

酒田の夏は まだ始まったばかりぜよ！

酒田港 甚句流し

ほれほれ、「日和山 沖に飛鳥 朝日に白帆 ♪月もうかる最上川 ♪……」しゃん酒田はよ
い港 ♪繁昌じゃおまへんか〜 ♪♪」

渡会くん、まだ肩とおでこに力が入るとぞ。やわらか〜く、やわらか〜くじゃ。ほれ見ろ。奥山
君の笑顔を！おでこに似合わずいいステップしとるぞ！

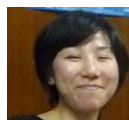
この酒田甚句はな、江戸時代の北前船交易による酒田湊の繁栄ぶりがよく表されている歌詞
なんじゃ。「繁昌じゃおまへんか」と、関西弁も入っており、上方文化の影響も見られるやろ。今
でもお座敷歌として歌われておるんじゃ。

おそらく勉強会の懇親会の席でも佐藤洋輔あたりが披露するじやろ。
のう、洋輔！

踊り手も渡会くん、奥山くんだけじゃ”華”がないから、則子ちゃん、
瑞穂ちゃんがフォローしてくれるじやろ♪



オッケーぜよ !!!!



酒田の祭は まっこと勇壮ぜよ！

酒田まつり～庄内三大まつり～

どうじゃ、2人ともいい汗、流したじやろ。ちょっと休憩しながら、祭つながりで「酒田まつり」について説明しよう。

「酒田まつり」は、鶴岡天神祭、大山犬まつりと並ぶ「庄内三大まつり」の一つじゃ。

毎年5月～7月にかけて庄内地方は祭りで賑わうんじやが、そのトップを飾って5月に開催されるのが「酒田まつり」なんじゃ！

酒田まつりはな、もともと上下日枝神社の例大祭「山王まつり」として、慶長14年（1609年）から一度も休むことなく続いている祭があつたんじやが、昭和51年10月に起こった酒田大火の復興記念となった昭和54年から全市民のまつりにしようと「酒田まつり」と呼ぶことになったんじや。

また、この年、街の発展と災害防止の願いを込めて、悪病・災害よけの霊獣として民間信仰のシンボルであった大獅子が黒・赤の2対4体が製作され、酒田まつりの山車行列で初めて街を練り歩いたんじや。今では、大獅子や仔獅子、傘鉾など約50台の山車行列があり、まっこと勇壮な光景なんじや。

大獅子にはのう、小さな子どもを連れた若いお母さんたちが「追っかけ」とるんじや。それはな、「健康に育ってほしい」という願いを込めて、子どもを大獅子に噛んでもらうんじや。「獅子パッケン」とか「くちパッケン」とか呼ばれておるんじやぞ！

いつの時代も子を思う親の心は変わらんぜよ！



獅子顔 !!!!

……渡会くん、それは獅子顔というより般若ぜよ。それでは誰も近寄らんじやろ。ワシでも恐ろしか……。

そうじゃ、普段の大獅子はな、2体は中町モールに、4体は市役所正面出入り口前に飾られておるがぜよ。毎年、まつりが近づくと、市の職員が丁寧に丁寧に「大獅子洗い」を行うんじや。酒田市民の愛着あるまつりじゃからのう。おいおい、奥山くん、そんなところに登って大獅子に混じり込んでも分かるがぜよ。そんな目のウルウルした獅子はおらんがぜよ！



ウルウル…

いやあ、どうじゃった。酒田のことを話し出したら止まらんぜよ。

でも、これ以上話しても敬ちゃん(NL編集部)にバツサリ”斬られる”のは目に見えるからのう……。ひとまず、こんなところでやめちゃろう。

よーし、渡会くん、奥山くん、わしゃ腹が減ってきたぞ！

よし、海鮮市場にでも行って新鮮なネタを食いながら、地酒でもどうじゃ！

どれもこれも、まっこと、うまいがぜよ！



さあ行けぜよお!!



先月号から2回にわたり、酒田市での勉強会に向けた酒田市特集をお届けしましたが、いかがだったでしょうか？

1泊2日だけでは堪能し尽くせないぐらい魅力満載のようですね♪かなりテンションが上がってきました(笑)

ぜひ皆さんとともに酒田の良さを直に体感し、満喫したいと思います。案内人の本間ちゃん、インタビュー(?)の渡会さん、奥山さん、ありがとうございました☆

次回予告

まだまだ魅力満載ぜよ!!

あとは自分の眼で確かめるべきぜよ!

第3回 OM勉強会 in 酒田

☆テーマ

『今、公務員にできること!～公務員参加型まちづくりの実践～』

☆日時

7月31日(土) 13:00～17:00

☆会場

酒田市公益研修センター 多目的ホール
(東北公益文科大学)

☆参加料 1,000円

☆懇親会

18:00～フランス風郷土料理「ル・ボットフー」
(酒田東急イン)
(会費:4,000円…岩ガキ付き☆☆☆)

☆内容

第1部:基調講演

「地域力創造と地域おこしのヒント～公務員参加型地域おこしのススメ～」

講師:総務省地域力創造審議官
権川 忍氏

第2部:会場参加型パネルディスカッション

◆テーマ

「今、わたしたちにできること～まちづくり実践者との意見交換～」





第6回

国の各地域でまちづくりに取り組んでいる方々のコラムリレーです。筆者の想いに触れたとき、皆さんは何を思い、何を感じるでしょうか。

"New Business from New Style" 新しいビジネスを生み出し、支援する 「NPO法人札幌ビズカフェ」10年間の取り組み

NPO法人札幌ビズカフェ 理事 齊藤 拓男 氏

10年目を迎えた札幌ビズカフェ

東北の皆さん、北の大地からこんにちは！NPO法人札幌ビズカフェ理事（兼雑用係）の齊藤です。

私たち札幌ビズカフェは、2000年に設立されて以来今年で10年となりました。6月30日にはクラウドコンピューティングと地域産業をテーマとした10周年記念セミナーを300名集めて開催しました。そして、12月には「札幌ビズカフェ10周年記念式典」を開催する予定です。10年はあつという間でしたが、ここまでくるとは、まさに「山あり谷あり」でした。今回は民間主導で作られたNPOの活動をご紹介します。

危機的状況を打開すべく設立☆ ～札幌ビズカフェ設立の経緯

あまり知られていませんが、北海道、特に、札幌地域はIT産業の集積地です。IT産業の年間売り上げは4000億円、従事している人々は約2万名と、北海道の主力産業となっています。その源流は、北海道大学工学部にあります。卒業後、コンピューターフリークの学生たちは北大周辺でベンチャー企業を起こし、やがて成長・拡大していくことで、北海道経済成長の原動力となりました。しかし、起業の動きを止めるようなショッキングな出来事が起きます。1997年の北海道拓殖銀行の破綻です。

これにより、金融機関によるベンチャー企業への資金供給が鈍ったほか、経営支援情報の提供や人的ネットワークの形成も滞るようになりました。この状況に危機感を持った若手経済人たちが集まり、北海道ベンチャーキャピタル株式会社の設立、そして、NPO法人札幌ビズカフェを設立することになりました。

当初は任意団体としてのスタート、場所はラーメン屋の2階！当初の想定外に2年で建物が取り壊しとなり、一時活動を休止することもありましたが、地元建設会社の協力を頂き、現事務所である札幌駅前徒歩1分の新築ビルに入居することができました。

全国のNPOと同様に経営的には綱渡りですが、様々な方々の支援をいただきながら、何とか設立10年を迎えることができました。

札幌ビズカフェの多様な活動

札幌ビズカフェの活動は多岐に渡ります。まず、IT・バイオなどの新産業系ベンチャーへの支援、具体的には、セミナーの開催、ビジネス情報の提供、経営者間の交流促進などを行っています。これらの事業は、行政機関や民間金融機関と連携をしながら企画運営を進めています。人的ネットワークの形成・拡大にも力を入れており、異業種交流会や自主勉強会などを実施しながら、新たな出会いによる、ビジネスアイデアの創発を促しています。また、札幌駅徒歩1分という立地を生かしてネットカフェを営業（金曜夜は「ビズバー」を開店！）しており、様々な立場の方の交流が生まれています。

そして、札幌ビズカフェでは、設立以来アメリカ・韓国・中国の経済団体や企業、在留邦人団体との交流を進めており、特に韓国・太田市の「大徳ネット」とは業務提携を結び、ビズカフェのサイトでは、韓国経済・科学技術関連の最新ニュースを見ることができます。

ビジネスマンだけではなく、学生の姿が多いのも札幌ビズカフェの特徴です。ビズカフェではセミナーや個別プロジェクトを通じて、学生の就職やインターンシップ支援を行っています。

社会起業を促す札幌ビズカフェの取り組み

長年続く不況、そして急速に進む少子高齢化により、北海道内各地域の社会・経済は大変疲弊しています。そこで、私たち札幌ビズカフェでは、地域社会を元気にするようなビジネスを生み出す仕組み作り、起業人材や起業コーディネーターの育成に取り組んでいます。具体的には昨年度から北海道庁や民間シンクタンクと連携をし、北海道内各地域でのフォーラム開催、起業事例の創出、各地域での起業支援ネットワーク形成などを各地域の人々と力を合わせながら進めているところです。そのため、昨年度から私を含め札幌ビズカフェの理事たちは道内各地を飛び回っています。

起業人材育成では、慶応義塾大学大学院ビジネススクールの特約校としても活用しました。このプログラムを通じて、山形市の後藤さんや、前々号に執筆された高知ばうむ合同会社の皆さんと知り合うことができました。「風のたより」にもそうしたご縁で参加させて頂いた次第です。



これからの10年も札幌ビズカフェは頑張り続けます！

官でもなく民でもない立ち位置で、地域社会・経済活動を支え発展させるNPOの存在意義は、今後どの地域でもますます高まっていくと思います。これからの10年、私たちは「地域」、「国際」、「新産業支援」の視点を持ちながら活動を続けていきます。そのためには、様々な地域、様々な立場の方々と交流をより積極的に進める予定です（札幌ビズカフェ理事メンバーは人と会うのが好きなのです）。昨年の「風のたより」の皆さんとの出会いも大きなご縁だと感じています。

今後、ぜひ、札幌で「風のたより」ミーティングをしませんか？
というか、やらなきゃ、だめっしょ！！

Biz Cafe

木の実☆あつめ

メンバーの知られざる趣味や特技、活動などへの思い、そんな素敵な“木の実”を紹介します。
色も形も違う色んな木の実をあなたの心のポケットに・・・

お客さんの笑顔が私の原動力！～山形落語愛好協会～

山形市 笑風亭 間助 (No.48 小田 賢嗣) さん

「ユー！一緒に落語やっちゃおうよ！」
園丁亭日が志氏との出会いがすべて！

山形落語愛好協会は、山形市を中心に「落語を観たい人」「落語をやってみたい人」が集まるお気楽・極楽な団体です。年4回の定例落語会(うさぎ座演芸会)や毎月1回の公開勉強会など、市民に気軽に落語を楽しんでもらう活動をしています。

山形はお笑いの空白地帯とも言えるところで、小さな会ですが、今では市内外から年間50回ほどの依頼を受けるまでになってしまいました。

会の発足は3年前。わたくし「間助」と「園丁亭日が志(えんていていひがし)」さんの出会いがすべての始まりでした。日が志さんは私よりも一足早く落語を始めた方で、「ユー！一緒に落語やっちゃおうよ！」といきなりスカウト(?)され、これをきっかけに日が志師匠と私の二人三脚の活動がスタートしたのでした。

師匠との“涙の別れ”を乗り越え、本格的な活動を始動！

それからというもの、落語会のオファーはどんどん来ます、予想外に来ます。めちゃ来ます。それだけ山形の人がお笑いに飢えているということなのでしょうね・・・

しばらくして、もう一人、佐と吉くんというメンバーが加わり、運営が軌道にのってきました。そんなある日、日が志さんが転勤で地元の青森市に帰ることに・・・。「間助ちゃん、おれ帰りたくない!」「師匠、行かないで・・・!」なんてやりとりはありませんでした、とにかく涙々の別れでございました(T.T)。

こんなこともあり、師匠の遺言(?)により私が山形代表(兼)噺家育成担当に就任することになり、これまでの活動を継続しつつ、定例勉強会やホームページの立ち上げなど、本格的な活動を始めることになったのでした。



“お客さんの笑顔”が今の私の原動力！
そして山形にお笑いの文化を根付かせたい！

現在では、勉強中も含めて噺家が10名。公務員は私と五十嵐さん(OM実行委員)くらいなもので、営業マンや銀行員などメンバーのほとんどは民間の方たちです。おかげさまで、うさぎ座演芸会はいつも満員、日が志師匠が毎回青森から駆けつけてくれることもあり、もうすぐ第10回記念を迎えられます。落語の醍醐味はお客さんの笑顔。普段の仕事ではなかなか体験できないお客さんの笑顔に触れられることが、いまの私の原動力。あわよくば、山形にお笑いの文化が根付いてくれたら更にラッキーかなあ、という感じで気楽に活動してマス(^^)／

山形落語愛好協会ホームページ <http://rakugo.ex5.biz/>

☆編集部より

今月号から新企画として、メンバーズコラムを掲載していきます。記念すべき第1回目を笑風亭間助さんに華々しく飾っていただきました☆

さて、次回以降もメンバー一人一人にガッツリ踏み込んで、それぞれの色や形の違う素敵な木の実を皆さんの心のポケットに届けたいと思います☆

「〇〇さんのあの趣味の話を知りたい!」「〇〇ちゃんのこの活動への思いを知りたい!」などなど、リクエストがあれば、どしどし編集部にお寄せください! もちろん自薦の投げ込みもOKですよ♪



OMの 素材



№160 柳谷 理沙

Risa Yanagiya

◇所属: 仙台市・建築職
(宮城野区役所: 街並み
形成課で、木造住宅の
耐震診断審査業務など
をしています)

◇昭和60年生まれの25歳

◇ライフワーク所属:

建築と子供たちネットワーク
仙台、西公園プレーパーク
の会など

◇趣味

サーフィンにハマりたてです！ 仙台海にも恵まれてるなーと感じています。

お酒を皆で飲み交わすの好きです。新潟で日本酒覚えました。

◇今に至るまで

(埼玉の市民活動支援組織「ハンズオン！ 埼玉」 西川さんに
教えてもらった自己紹介手法のバクリです。)

一、仙台市・若林区で育ててもらう

父、母、2つ上の兄と、核家族で社宅暮らし。転勤族。地域コ
ミュニティとは無縁。

遠見塚古墳、薬師堂が遊び場。球技、絵を描くこと、調べ物
学習が好きな子ども。

二、学校の中の人たち・・・高専1年生～

宮城高専建築学科に入学。2年次に家族は横浜へ。それか
ら寮暮らしで名取市民。寮生ライフ。ソフトテニス部。

三、設計を通じて気づいた地域の人たち・・・高専4年～

・高齢者・障害者福祉(高専)、町家・集落(大学)の研究室に
所属

・地域に出る・知る 楽しさ

・名取のまち(大型ショッピングセンターを活かしたまちづくり提
案)

⇒仙台市都市総合研究機構で市民研究員

(まちなかに農空間があったら今の社会の問題が解決できる
んじゃない？という研究・実践)

⇒新潟大学に編入学: 長岡市栃尾表町雁木づくりを通した
まちづくり

(学生が地域を見て、住民と関わって、デザインした雁木がま
ちをつくる)

四、自分が生き活きとして、まちで楽しむ人たちがin仙台・・・社会
人1年目～

・まちなかの農空間(畑づくりを通じたまちづくり)

・住民の手による子どもの遊び場(子どもの自らやってみた
い！ 想う気持ちや育む場)

・まちをどうしたいといっしょに考える仲間

五、まちで育ててもらう: こんなまちであつたら良いな

・子どもや若者が地域の素敵な大人たちと出会ったり、雑談で
きる「屋外の居間」

⇒そして大人の居場所ともなる

以上のような想いで、内部から、外から、突っついて、
素敵なまちを力をあわせてつくっていきたいと思っています。



№168 吉田 理沙

Risa Yoshida

◆名前: 吉田 理沙 (ヨシダ リサ)

◆所属: 秋田市市民活動センター
市民活動支援アドバイザー
NPO法人あきたNPOコアセンター
会員

◆経歴: 秋田県秋田市出身。

大学進学で新潟へ行き、そこで出
会った「まちづくり」の世界にみごと



ハマりました。

卒業後、地元秋田でのまちづくりに携わってみたくなり、新潟で決まっ
ていた就職を(無謀にも)断って秋田へ帰郷。現在は秋田市の市民活動セ
ンターで、非常勤のアドバイザーとして相談業務や講座企画を行う傍ら、N
PO法人あきたNPOコアセンターで、まちづくりの人材育成につとめていま
す。

特技はファシリテーション・グラフィック♪

お仕事ブログやってます→<http://skiplab.blog118.fc2.com/>

◆趣味: マッサージ店めぐりが好きです！ 特に足つぽ！

最近はグリーンツーリズムにもはまっています。友人と、棚田とジャガ
イモ畑のオーナーになりました。収穫が楽しみです(ほくほく)。

◆ひとこと: 熱い行政マンが集結しているまちづくりMOIに入会させていた
だきとても嬉しいです。メールリストでの情報交換だけでなく、皆さ
んと顔を合わせてお話しできることを楽しみにしております。個人的
に、秋田会員増加計画進行中です♪

№166 佐藤 英美

Emi Sato

◆佐藤 英美

(サトウ エミ)

◆所属

東北公益文科大学
企画広報課

◆昭和49年7月28日

生まれ

(寅年・獅子座・B型)

◆経歴

高校まで山形市で過ごし、県外の大学へ進学。

卒業後は山形市内の中小企業(製造業)へ就職(生産管理を担当)。

2003年から鶴岡市の親会社に向向(総務部で5年勤務)。2008年、庄内
在住に向け転職、現在に至る。

◆好きなこと

B'zのライブ、週1回のエアロビ、新聞、海をみる。

はじめまして、東北公益文科大学(公益大)の佐藤英美です。

大学職員の仕事に就いてもうすぐ2年になりますが、今までの環境(単純な
民間企業)とのいろいろな違い(習慣、仕事環境、考え方など)に戸惑い
ながらも、「ここで学んで本当によかった」と学生が思える大学をめざし、日々
業務に取り組んでいます。

自分の特徴としては、一見、しっかりしているように見えるが、実は相当おっ
ちよこちよいで不器用です。自分の考えをしっかりとまとめ表明することが苦
手なので、これからはそのあたりを強化していきたいと思っています。

これからやってみたいと思うことは、ファシリテーションを学ぶこと、あとはア
ウトドアです。

酒田での勉強会を皮切りに、少しずつ「つながり」をつくっていければいいな
と思います。皆さんに会えることを楽しみにしています。

どうぞよろしくお祈りします☆



№98 齊藤 茂喜

Shigeki Saito



- ◆所属
酒田市農林水産部農業生産係 主事
(入庁4年目で25歳、2箇所目の部署です)
- ◆経歴
平成19年 酒田市入庁・税務課市民税第一係
平成22年 農政課農業生産係
- ◆好きなこと
・スキー
大学に入ってから始めました。まだまだへっぽこですが、これでも雪国育ちの一人です！
・トレッキング
昨年からはじめました。今年は秋田との県境にある鳥海山に登りたい！鳥海山の隣は日本海ということもあり、海から見る鳥海山も見事です。(飛鳥(県唯一の離島)への定期船から見るができます。)

・ソフトバレー
市役所の部活でやっています。春に異動してからあまり行けてなかったので、部の幹事&OMの会員である國松さんから最近お叱りを...

- ◆気になっていること
・飛鳥定期航路の新しい船(勉強会@酒田に間に合います) ・春先の山スキー ・山小屋での一泊 ・ガリガリ君(安い！低カロリー)
- ・体脂肪(現在21%)

- ◆ひとこと
今月の消防団の操法大会に向けた練習を6月から始めました(写真参照)。慣れてきたものの朝4時50分起床はつらい(>_<)！
OMのみなさん、よろしくお願いします。

№152 大場 広美

Hiromi Oba



- ◆所属
訪問介護事業所
フットヘルパー山形
- ◆生年月日
昭和46年1月2日
- ◆趣味
人の足を触ること
- ◆特技
足マッサージ
- ◆将来の夢
B88 W58 H88
- ◆一言
素敵な出会いからOMに参加させていただくことになり、ありがとうございます！民間視点でお役にたてればと思います。
また、皆様からも沢山学ばせて頂きたいと思います。
仲良くしてください！

退 屈 圏 外

2010/7/31 in Sakata

Produce by どMの会

Yosuke, Sato

Shigeki, Saito

Mizuho, Harada

Noriko, Kakizaki

Makoto,
Sekiguchi

Mitsushige, Abe

Shinya, Kunimatsu

Yoshinori, Homma

Hiroki, Homma

Takashi, Matsunaga

End roll

先日、一足早く酒田に訪問し、どMの会が発足したという伝説の場所です。31日にまた皆さんと再会できるのが、まっこと楽しみです！

新キャラも見え、松にいい感じから卒業できそうです♪でも、まだまだお会いしていない隠れキャラがいるかもしれませんね。岩ガキもいいですけど、新鮮な酒田キャラを堪能するのも面白いですよ！

では、皆さん、31日に酒田でお会いしましょう！
(Newsletter編集部: 栗原市 鈴木 敬)